

産業振興施策

札幌の特色を生かした産業の育成

市民生活を支える産業の振興

不足している経営資源「人材・物・資金・情報」に対する支援

現状

札幌は、市内の人に物やサービスを売る小売やサービス業の割合が多いのが特徴です。そのため、今後市内の人口が減少すると、物やサービスを提供する対象が少なくなるため、札幌の産業は衰退してしまいます。

また、平成10年度に比べて、16年度の市で行う公共事業は50%程度減少しているため、市内の従業員数で10%を占める建設業を取り巻く環境が大変厳しくなっています。

対策

そこで、市では、以下の2本を柱に、さまざまな支援を行っています。

- ・市外に対して物やサービスを売っていきける、特色のある産業の育成、振興
- ・建設業や商店街など、市民生活を支える産業の振興



札幌の特色を生かした産業の育成

【詳細】産業企画課 ☎211-2372

- 【目標】
- ① 大学などの研究機関が持つ知識と産業を結び、情報技術(IT)、生物工学(バイオテクノロジー)、環境などの分野で、札幌の柱となる新たな産業をつくる。
 - ② 札幌独自の魅力を持つ、ブランドを確立する。

IT産業の振興

現在、札幌のIT産業は年5%程度の成長を継続しており、基幹産業の1つになっています。

市では、20数年前からIT産業の振興に力を入れ、昭和61年には最先端の機能をそそえた開発研究団地「札幌テクノパーク」を厚別区下野幌に造成。IT関連産業を中心に50社以上が集まり、開発研究の拠点となりました。

近年は、下請け業務ではなく、独自の企画立案などを行える、高度なIT技術者の育成に力を入れています。また、デジタルでの音楽や映像制作を中心とした「デジタルコンテンツ産業」に力を入れており、映像作家などに施設を提供しているほか、今年度は映画祭を通じた人材交流などを行っています。

札幌ブランドの振興

世界的な競争の中、機能や価格のみで勝ち抜くのは難しくなっています。そこで、札幌の都市イメージと商品を結び付けてブランド化し、より魅力的な商品を生み出していきます。

札幌スタイルデザインギャラリー

市では、札幌の都市イメージにふさわしい製品を、「札幌スタイル」として認証し、普及振興に努めています。認証された製品を中心に展示・販売していますので、買い物の際、立ち寄ってみてはいかがでしょうか？

場所:丸井今井南館5階(中央区南1西1)



こんな取り組みもしているんだね!



スイーツ王国さっぽろ

札幌をスイーツの似合うまちとして売り出す取り組みで、今年はコンテストでグランプリとなった「さっぽろ・いちごタルト」を市内の菓子店約60店舗で販売しています。販売店など詳しくはホームページをご覧ください。



〈HPアドレス〉
www.sweets-sapporo.com

市民生活を支える産業の振興

- 【目標】 商店街や流通業、建設業など市民生活を支えてきた産業については、現状を打破するため、新たな分野への挑戦やIT技術を生かした経営革新などに取り組む中小企業を中心に、積極的な支援を行う。

建設業の新分野への挑戦

【詳細】産業企画課 ☎211-2372

建設業者が地域の悩みを解決

建設業が持つ技術や人材を活用し、家の補修や除雪、庭木の手入れなど住民の需要に応える地域密着型のビジネス展開を支援します。

住民が安心して専門家に依頼できる仕組みづくりを通し、建設業の新たな分野への進出を促進します。 ※お知らせ(23ページ)「リフォームなどを安心して依頼できる地域企業を紹介」参照

商店街の活性化

【詳細】産業振興課 ☎211-2352

NPOで商店街を元気に



NPOとの連携を進める白石区本郷商店街

大型スーパーの出店などの影響で増えている商店街の空き店舗に、自宅などを拠点に活動していたNPO(民間非営利団体)の入居を促進。託児所やパソコン教室のほか、介護サービスなど地域に密着した事業を行うことで、商店街自体への集客力が高まることが期待されています。